

# 小晰集

遊人亭だん太 選

人生は、いつまでも、楽しく面白く幸せに生きなければつまらない。

「笑う門には福来る」そんな気持ちは遠い昔からあり、川柳や落語として笑いの世界があります。

そんな中に「小晰(こばなし)」があり、小晰が面白く膨らんだのが「落語」です。小晰は、自分ひとりで黙って読んでも面白いのですが、人の前で声に出して話せばミニ落語となり、回りの人を楽しませます。

(一) 「お母さん今日ね、ヒデちゃんがキャラメルくれたわ」母親「どうしてくれたん？」

「うん、木に登ったらあげるって言ったから、登ったの」

母親「まあ、ヒデちゃんはあるたのシヨーツを見たかったのよ。これからは決してシヨーツを見せたらだめよ」

「お母さん今日ね、また木に登ったらヒデちゃんがチョコレシートくれたよ」

母親「まあ、決してシヨーツを見せたらだめって言ったのに、どうして見せたの！」女の子「いいいいの、心配しないで。今日はシヨーツを脱いで登ったから。」

(二) シゲ「先生すんまへんけどちよつこの男、診てやってもらえまへんか」

医者「はいはい、どうなされたかな」

シゲ「今、屋根から落ちて、足折りよったんですわ。先生、直ぐに治してやってもらえまへんか」

医者「なんじゃ、屋根から落ちて足を折ったてかいな。そりゃあ折角じゃが、もう手遅れじゃなあ」

シゲ「先生、手遅れて、今落ちたとこでっせ。落ちるなり直ぐに連れてきたのに、なんで手遅れなんですか？」

医者「じゃから手遅れなんじゃ、なんで落ちる前に連れてこなんだんじゃ」

(三) 学校で与えられた宿題は、この一週間に起こったことについてであった。

ヒデちゃんの作文発表

ヒデ「先週、パパが井戸に落ちました」

先生「それは大変。でもついいの？」

ヒデ「大丈夫だと思います。助けてくれて叫び声が昨日から聞こえなくなりましたから」

(四) 子供「お巡りさん、助けてください、あそこで僕の父さんが男とけんかしているんです」

警官「よし分かった。……それで、どっちが君のお父さんだい？」

子供「分かりません。それがけんかの原因なんです」

(五) ある島に人食い人種の家族がいました。

「パパ、海岸に色の白い女の人ながれてきたよ」

「どれどれ」

「わーい、パパ。今夜のデイナーはあの女に決まりだね！」

「いやいや。今夜のデイナーは、うちのママだなあ」

(六) 小学校で、先生が。

先生「いいですか、みなさん、みなさんは、みなさんのお父さんとお母さんが結婚したから、生まれたんですよ」と言つと、生意気なガキが。

ガキ「はい、先生、違います、僕のお父さんとお母さんは、僕が出来たから、結婚したんです。」